令和６年度都立新宿山吹高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	**・「書くこと」の指導の充実** **・「話すこと・聞くこと」の指導の充実**	・４月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・校内のビブリオバトルの開催 ・「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施	・学校外で実施の各種コンクールへの応募 ・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発
数学	**・数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深める。** **・事象を数学的に考察し処理する能力を高める。** **・数学的活動を通して創造性の基礎を培うとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。**	・数学的な見方や考え方のよさを認識し、知識・理解、表現・処理、創造性の基礎となる資質・能力及び数学的見方・考え方のすべてを活用し、主体的かつ意欲的に取り組もうとする。 ・系統的に整理された数学の基本的概念や原理・法則などについて理解し、それらを活用できる知識として身に付けている。 ・大学入学共通テストの問題を分析し取り組ませる。	・数学の概念や原理・法則を考察する際、その着想や構造等を理解する。いろいろな事象を数学的にとらえるとともに、問題解決にあたり、多面的に考察し、分析・整理する。 ・夏季講座の実施による発展的内容を取り組ませる。
外国語	**「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やりとり・発表）」「書くこと」を結び付けた統合的な言語活動の実施。**	・各科目の授業において適切な言語材料を使用し、「読んだり聞いたりした内容を、話したり書いたりして伝え合う活動」を取り入れる。 ・JETやALTとのティームティーチングを効果的に活用する。 ・ICT機器を適宜活用する。	・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣等、それぞれの言語活動に必要となる文化的背景を理解し、主体的・自律的に習得、発信およびコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
情報	**基本的な知識・技能を定着させ、「問題解決」につなげる実習の充実**	・基本的な知識・技能を身につけられる授業の展開。 ・課題解決型実習を含めた授業の展開。 ・専門性の高い課題に取り組める民間補助教材や科目に適したソフトウェアを活用した授業の実施。 ・各授業における最終課題で、探究的な実習や課題の実施。	・大学共通テスト「情報Ⅰ」の対策。 ・情報科で実施するプロジェクトや行事に参加する機会の設定、また外部のコンクールなどの参加促進。 ・プログラミングやデータ活用、コンテンツ活用などの分野で活躍する専門家を招聘し、最新の知識や技術を学ぶとともに術の実社会での活用について学習。